

学術英語学会、日本産業保健法学会 共催

英文学術書出版セミナー

—第1回 法・行政学分野の経験談と編集者の声—

開催概要

英文学術書の出版（モノグラフ）の出版は、人文・社会科学領域においても、国際的な研究成果の公表と対話のため、重要な意味を持ちますが、背景となる文化や価値観、慣行、言語等の相違から、特に日本を拠点とする研究者には多くの困難を伴い、出版例は稀です。当セミナーでは、出版経験を持つ著者の経験の共有を図ると共に、UKの大手出版社である Routledge の主任編集者の声を聞き、出版者と参加者間で議論を行います（前半はフォーマルな議論、後半はインフォーマルな議論とします）。これにより、英文による研究成果の出版を志す研究者・学術関係者への参考に供し、学術的貢献を図ります。今回は、法・行政学分野の経験談を聞きます。

開催日時：2021年8月8日（日）19:00～21:00

参加費用：無料

開催方式：Zoom ウェビナー（参加申込者宛てに、主催者よりメールで事前にご案内いたします）

著者と対象著作：

木村 俊介（明治大学公共政策大学院 専任教授）

Regional Administration in Japan: Departure from Uniformity (2017)

三柴 丈典（近畿大学法学部 教授、日本産業保健法学会 設立発起人・常任理事〔統括〕）

Workplace Mental Health Law: Comparative Perspectives (2020)

アドバイザー：

Alison Kirk（Routledge シニア・エディター）

*参加者から事前に寄せられたご質問に関する事前インタビューの録画を当日放映します。

申込方法【締切：2021年6月15日】

以下のメールアドレスまで、以下の情報をご明記のうえ、お申し込みください。

メールアドレス：info@jaohl.jp

件名：【参加申込】英文学術書出版セミナー#1

氏名・所属・役職・メールアドレス（@jaohl.jp ドメインを受信有効にしてください）

編集者・著者への質問：

お問合せ：学術書出版セミナー開催事務局（info@jaohl.jp）